

県道宇田磯部停車場線(富岡工区) バイパス整備事業

政策3 多様な移動手段の確保

施策2：自動車交通網の整備

事業概要

- 所在地：富岡市妙義町下高田 ～ 安中市中野谷
- 路線名：一般県道 宇田磯部停車場線
- 事業内容：バイパス整備 延長 1.2km 幅 9.75m
- 全体事業費：約7億円
- 事業期間：平成24年度～令和4年度(11年間)
- 現況交通量(H27)：4,516台/日(現道_自動車)
： 6人/12時間(現道_歩行者)
： 55台/12時間(現道_自転車)
- 計画交通量(R12)：1,300台/日(バイパス_自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・周辺地域との周遊性の向上を図るため

バイパス道路をつくりました



- ・バイパス整備により工業団地や観光施設が栄えれば、地元の雇用対策になる。(地元住民)
- ・現道は急カーブが多く危険なので、安全に通行可能なバイパスを早期に開通してほしい。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後
移動時間(磯部温泉～富岡製糸場)	約30分	約25分(5分短縮)
急カーブ数	6箇所	0箇所

実施前

- ◆現在の道路は、急カーブ、急坂が連続しているため、通行の安全性や快適性に支障をきたしていました。



線形不良・歩道未整備

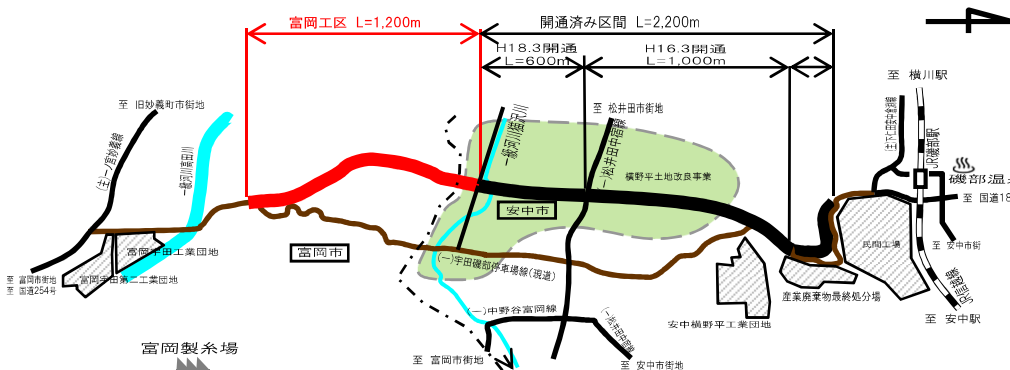
実施後

- ◆急なカーブを無くすことで、線形不良を改善し、安全で快適な通行空間を確保しました。



完成後

事業の進捗状況(R4年度完了)



今、何をしているか

令和4年度で、バイパス整備が完了しました。



事業のすずみ具合

